女性農村アドバイザー

元保育士・PTA役員

町議連続トップ当選

九州初の女性町長！

不当逮捕後「無罪」

県男女共同参画センター「あすばる」前館長

中嶋玲子さん講演会

「農家の嫁が町長に」

日時 8月2日火 19:00～20:30

場所 公民館金田分館（金田駅裏）

入場無料

どんな本を読むよりも、力をもらえる講演があります。
しかし、心に残る講演との出会いは、決して多くはありません。
誰もが自分らしく輝くために… 町主催で開催する今回の講演会。
きっと、あなたの意識を変える90分になるはずです。
あの中嶋玲子さんが、貴重な体験をふまえた熱い想いを
みなさんにお届けします。ぜひ、お聞き逃しなく！

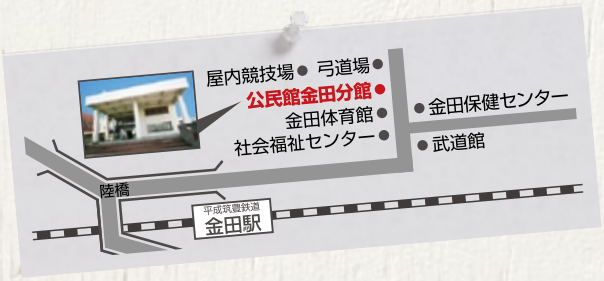
PROFILE－Reiko Nakashima

中嶋 玲子さん

結婚を機に保育園を退職、３世代同居の農家の嫁となり、農業と家事と育児に追われる日々を過ごす。現状を変えようと、平成7年に町議選に出馬し、２期連続トップ当選を果たす。平成14年に九州初の女性町長として杷木町長に就任。しかし在職中、職員による事件で不当逮捕され、後に無罪が確定した。平成17年に福岡県男女共同参画センター「あすばる」館長に就任。現在は同センターの地域活動推進者として活躍中。

託児あり

手話通訳



⬇託児をご希望の場合は7月25日月までにご連絡ください

問 福智町役場 総務課広報・広聴係 ☎22-0555

町長日誌

▼もう1か月以上前のことになるが、久しぶりにうれしいニュースが届けられた。我が国で初めて、国連教育・科学・文化機関（ユネスコ）の「世界記憶遺産」に、故山本作兵衛氏の炭鉱画が登録されたのである。明治25年生まれで、14歳から筑豊各地の炭鉱で働き始め、自らの目で見て体験したことを墨や水彩で描いた記録画などが、世界一級の資料として評価された結果だと思う▼かつて、日本経済発展の原動力であった石炭産業も、国のエネルギー政策転換により、終息を余儀なくされたのはご承知の通りである。国民の豊かな生活を下支えしてきた旧産炭地ではあるが、ともすれば負のイメージで見られることが多い。また、地域再生に向けた課題も山積しており、どのようにして現状からの脱却を図っていくのかが問われ始めて、かなりの時間が経過している。もちろん、田川地区の各市町村も手を拱（こまぬ）いて座視していたわけではなく、さまざまな取り組みを試行錯誤しながら進めてきたが、いずれも地域浮揚の決め手となり得ずに、今日に至っているのが実情である▼そうした中で、伊田の竪坑櫓や二本煙突の「世界産業遺産」登録を目指す運動も進められており、今回の朗報は、間違いなくその追い風になるものと考えられる。「世界記憶遺産」登録の報道以後、炭鉱画を所蔵する田川市石炭・歴史博物館の入館者が急増していると聞く。まさに、千載一遇のチャンス到来である。何とか、地域再生の起爆剤にしたいものだ。

浦田 弘二

広報ふくち ■ 発行／福智町（本庁） 〒820-1292 福岡県田川郡福智町金田937番地2 ■ URL http://www.town.fukuchi.lg.jp
■ 編集：総務課広報・広聴係 TEL 0947-22-0555 FAX 0947-22-0782 ■ 印刷：マツオ印刷株式会社